

資料2

令和元年度地方協議会取組事業の前の報告事項について

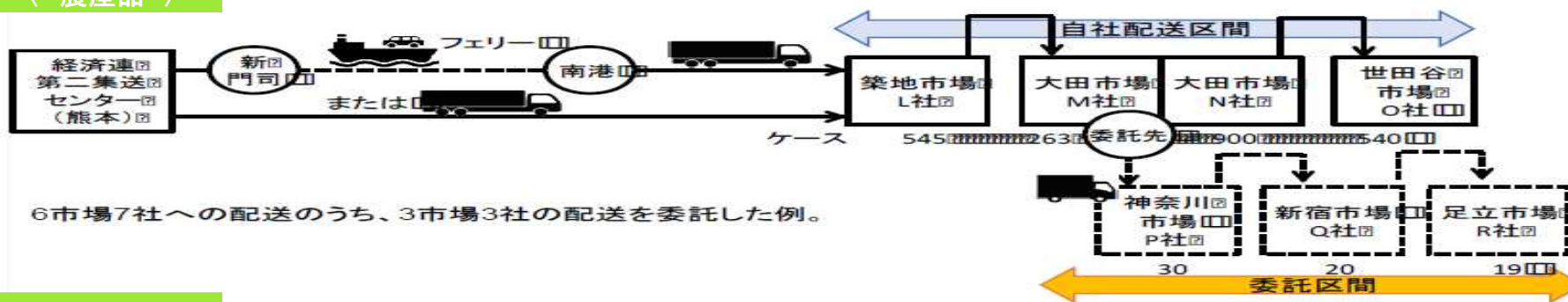
事務局資料
令和元年度10月28日

令和元年度の熊本県輸送地方協議会の実施について

これまでの協議会での取組

- ・H28～H29の2カ年でパイロット事業(実証実験)を実施。熊本県では農産物と工業製品における労働時間や荷役時間の短縮の取り組みを実施。
- ⇒農産物: 配達分離 効果: 2時間の運転時間短縮、1時間半の拘束時間短縮等(小ロット先複数)
課題: 委託先の輸送能力の把握、委託コスト、卸先の集約、荷役時間の効果小
- ⇒工業製品: 出荷スペース確保 効果: 1時間半の積込時間削減(連続積込)
(2レーン/1車両化) 課題: 特になし。荷役が委託であり趣旨徹底で更なる効果見込み

〈 農産品 〉



〈 工業製品 〉



アドバンス事業及び対象輸送分野の選定について

対象輸送分野別テーマ

本省レベルで洗い出した課題の発生箇所やその解決のための施策について、各地方レベルで地域の実情を踏まえながら普及・展開するため、地域の対象分野における課題の整理や改善策の検討を進め、策定予定のガイドラインに反映させていく。少なくとも対象分野より1つ以上を選択。

分野別の輸送のうち、現に委員の中で該当物品を輸送している分野を選定することで、より具体的な荷主との連携策の提示が可能。

- 選定分野 洋紙・板紙(段ボール)
- 荷主 日之出紙器
- 運送事業者 (株)AZUMA

アドバンス事業(調査及び実証実験) ※応募(分野別が原則。それ以外は個別)

対象輸送分野に置ける課題の整理や改善策の検討を進めるために、実態のさらなる把握・分析のための調査や試験的な取組を実施し、詳細かつ定量的な分析を実施。

平成28年の青果物実証実験の更なる分析として、熊本発大阪着の**青果物**において、荷主との連携によるパレットを用いた輸送を実施することで、労働時間の短縮及び商品の品質、費用対効果について検証

- 協力荷主 熊本県経済農業組合連合会、熊本県農協青果物輸送改善協議会
- 運送事業者 熊本交通運輸、熊交エクスプレス
- 着荷主 関西の卸売市場

個別承認

日通総研により
調査研究³